

表 1: 公社債市場の概要：残高推移

発行体（単位：兆円）	1985	1993	1998	2003
公共部門の公募調達額	156.9	220.8	329.9	609.7
うち国債 (JGB)	134.4	192.5	295.2	545.4
社債計	14.1	39.2	58.3	67.0
うち私募社債	0.3	4.6	3.1	8.9
金融債	43.5	77.8	57.2	30.1
<対名目 GDP 比 (%) >				
公共部門（公募）	47.9	45.9	64.4	121.6
社債計	4.3	8.2	11.4	13.4
うち私募社債	0.1	1.0	0.6	1.8
金融債	13.3	16.2	11.2	6.0

(注)

1. 年度計数である。国債 (JGB) に FB は含まない。
2. 「社債計」は普通社債、転換社債および私募社債の合計である。

(出所) 日本証券業協会月報および年報。

銀行サービス (banks' implicit financial services) については、これを対預金者、対借り手の両面から把握する方法に変更している。

1. 93SNA は、預金者に対するサービスおよび借り手に対するサービスを、それぞれ参照利率と預金者に対する平均金利および借り手の払う平均金利との差として把握することを推奨しており、このアプローチを採用。
2. 今回の見直しは商業銀行 (commercial banks) にのみ適用⁴ (他の預金受入機関への適用は次回以降の見直しの際に考慮)。
3. 「参照利率」については、市場利率から推計する方法と簿価のデータから推計する方法を比較検討した結果、市場利率に基づく方法では変動が大きいため、簿価による方法を採用。

具体的には、銀行が財務省証券および政府機関債に運用した場合に得た平均金利を「参照利率」としている。この方式による参照利率は、一貫して預金金利と貸出金利の中間に位置する結果となっている。

4. 有利子のすべての資産、負債を対象としている。
5. 以上の見直しの結果、GDP と銀行部門のグロスの産出は減少する。

Banks in the US national accounts: Changes in Concepts and Methods”, by Fixler, D.J., Reinsdorf, M.B. and Smith, G.M., BEA, prepared for OECD National Accounts Experts Meeting, October, 2003 等を参照されたい。

⁴商業銀行以外の金融仲介機関には、貯蓄機関、信用組合、ファイナンス会社などがある。

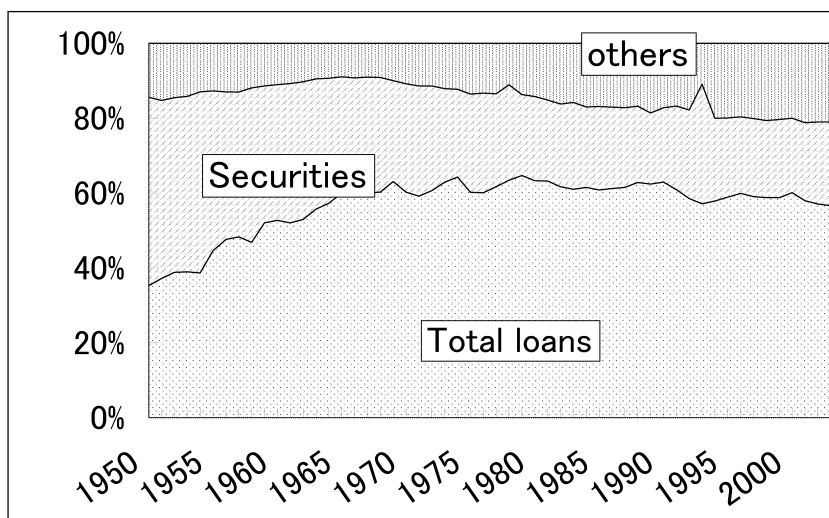


図 5: 商業銀行（米国）の資産構成比

（注）内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部分配所得課作成、資料は *Flow of Funds Accounts of the United States* 各年版による。

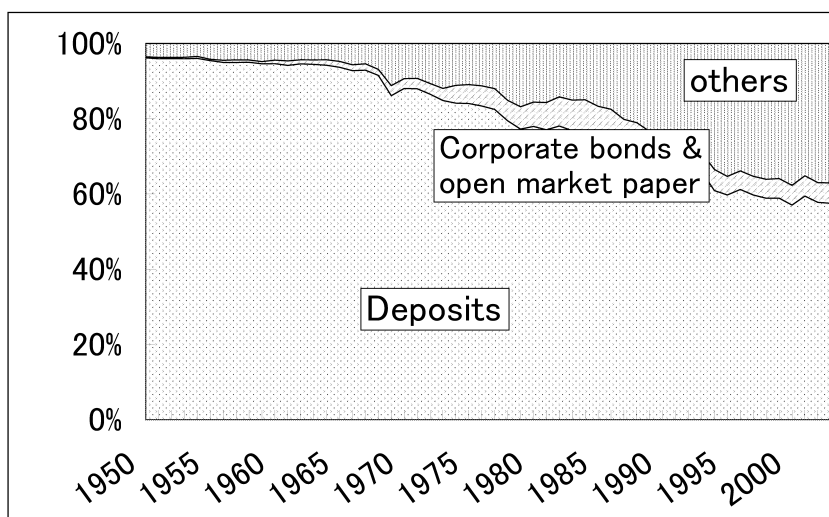


図 6: 商業銀行（米国）の負債構成比

図 5 の注に同じ。